

社会貢献活動 (2012 年度)

1. 学生ボランティア活動

学生団体のボランティア活動で以下のような活動を展開している。

1) 聖学院大学ボランティアアソシエーション (GRACE)

特別委員会連合に所属し、学内でのキリスト教行事の他、学外でのボランティア奉仕活動を展開。2012 年度は全学礼拝(火～金曜日)の運営または奉仕活動、川越キングス・ガーデン(特別養護老人ホーム)、かやの木作業所(知的障害者施設)、光の子どもの家(児童養護施設)で活動を行った。

また、東南アジアの子どもを支援する募金活動を継続的に行っている。平成 21 年度埼玉県福祉大会ボランティア部門受賞(個人・団体)。

※上記施設等に大学を挙げて、クリスマス献金も実施。

2) 聖学院大学学友会総務委員会

上記委員会が主催となり、「クリーンロード DAY」を開催。通学路として毎日使っている地元日進・宮原地区の路上を中心に清掃を実施。

開催日： 2012 年 5 月 19 日	: 26 名
2012 年 6 月 16 日	: 雨天のため中止
2012 年 7 月 14 日	: 17 名
2012 年 9 月 21 日(クリーンロード DAY Special !)	: 47 名
2012 年 12 月 1 日	: 15 名
2013 年 3 月 1 日	: 14 名

2. 埼玉県警ボランティア

以下のボランティアに学生が参加。

1) 埼玉県警察少年非行防止学生ボランティア「ピアーズ」

(2011 年 5 月 28 日～)

埼玉県警から委嘱を受け、兄姉世代からの助言・指導により少年の健全育成を図るボランティア活動で、2012 年は 19 大学から学生 97 名（うち本学学生は 5 名）が参加。県内の主要な大型 SC での万引・自転車盗防止キャンペーン、非行歴のある少年を対象とした立ち直り支援・学習支援、街頭補導の補助等の活動を行った。

2) 埼玉県警察ヤング防犯ボランティア「クリッパーズ」

(2011 年 5 月 28 日～)

県内の若い世代の自主防犯活動への参加意欲促進を目的として発足したボランティア団体で、2012 年は本学から学生 7 名が参加。埼玉県警から委嘱を受け、駅頭・大型 SC での犯罪パトロールや防犯キャンペーン、環境美化等の活動を行った。

3. 政治経済学部コミュニティ政策学科の活動

政治経済学部コミュニティ政策学科のまちづくり学と地域社会論のゼミ生が、JR 高崎線宮原駅西口のコンコースに、花のプランターを設置し美化する活動を、NPO 法人織りの音アート・福祉協会(多機能事業所「野種」)と協働で、2012 年度も実施した。なお、この活動は 2006 年より行っている。

4. 東日本大震災関連ボランティア(参考)

データブック 2014 chapter3 p62 参照。

支援活動 HP： <http://www.seigakuin.jp/news/oshirase-support.htm>

聖学院復興支援ボランティアセンター(facebook)：

<https://www.facebook.com/seigakuin.vc>

5. NPO法人コミュニティ活動支援センター(参考)

標記センターは、本学学内に事務局があり、コミュニティ活性化に関する研究・教育・情報提供・国際協力、関連諸組織の活動の調整、ボランティア・リーダーの養成、環境保全活動、体験学習支援などの活動を行っている。2012年度は、大学最寄駅前広場で開催された「KI-TA まつり 2012」の企画運営への参加、大学の近辺を流れる逆川の整備計画の検討、大学に隣接する戸崎地区住民と情報交換、聖学院大学でのほたる再生飼育活動及びほたる祭り、東日本大震災被災地(岩手県野田村・田野畑村)での子育て支援活動を実施した。

http://www.seigakuin.jp/admin_univ/npo/npo.htm

6. 埼玉県選挙力レッジ

県内大学の学生が県選管において、1年間に亘って街頭啓発、冊子の作成、大学内への出張講義等の活動を行い選挙啓発を行う。2012年は7名の本学学生が参加。

7. 防災用備蓄倉庫・防災拠点校

上尾市と防災用備蓄倉庫の使用等に関する協定書を交わし、2009年より毛布、担架、発電機など非常用の備蓄品を本学倉庫に設置している。

また2012年には災害時における防災拠点校の使用に関する覚書を交わした。

8. 避難施設の指定について同意

本学は埼玉県の、国民保護法第148条1項に指定する避難施設の指定について、2011年に同意をした。